



思いを紡ぐ 優しいあおば

あおば支援学校 学校だより【第49号】 令和8年3月

『卒業おめでとう！』

ふじおか あゆみ
校長 藤岡 歩

春の訪れを感じる季節となり、暖かい日差しが心を和ませる日々が増えています。この良き日に、あおば支援学校では第4回高等部卒業式、第6回小学部・中学部卒業式を迎えることとなりました。今年度は、高等部33名、小学部12名、中学部6名が卒業を迎えます。卒業生の皆さん、心からお祝い申し上げます。そして、これまで皆さんを支え続けてこられた保護者、ご家族の皆さまにも深く敬意を表するとともに、お子さまの卒業を心よりお慶び申し上げます。

さて、4月からは令和8年度がスタートし、新たな挑戦の日々が始まります。特に高等部を卒業していく皆さんは、それぞれの進路へ一歩を踏み出す大きな転機を迎えます。「新たな冒険を始める勇気が、自分の未来を切り開く」という言葉があります。皆さんにもぜひ、未知なる道への探求心を持ち、自分らしい道を進んでほしいと思います。夢や目標を掲げ、挑戦していくその過程が、皆さん自身を形づくり、新たな成長へと繋がるでしょう。

もちろん、時には困難に直面することもあるかもしれませんが、それらの経験は決して無駄にはなりません。失敗を恐れず乗り越える努力が、皆さんの未来をより豊かで輝かしいものにしていきます。周りの人々やコミュニティと力を合わせながら、皆さん一人ひとりが持つ可能性を信じて進んでください。

私たち教職員は、卒業生の皆さんがこれから歩む道のりを、いつまでも見守り、応援し続けます。本校を巣立っていく皆さんの未来が笑顔に満ち溢れたものとなるよう、これからの健闘を祈っています。



お元気で！ これからもがんばれ！



あおばオープンデー(2月16日～20日)



今年度もあおばオープンデーにたくさんの方々が来校してくださいました。保護者の方だけでなく、地域の皆様にも学校のことを知っていただく機会となりました。

20日(金)には福祉機器展として多くの団体の方にご協力いただき、様々な機器や支援に役立つ物を見せていただくことができました。本校の児童・生徒も体験させていただくことができ、「こんな物があつたら便利だな～」と興味を持って見ていました。



アンケートでは多くのご感想、ご意見をいただきありがとうございました。

卒業おめでとう記念特別号

小学部6年生

小学部6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。
開校当初に入学し、あおばの歴史とともに歩んできた6年間でしたね。
今では「さすが6年生」と言われる場面が多くあり、下級生の手本として大きな存在となりました。



そして今年は何といても…八景島シーパラダイスへのAB合同の修学旅行！
貸し切りバスでみんな一緒に移動し、水族館、アトラクション、ホテルでの宿泊、レストランでの食事等、盛りだくさんの活動を共にし、より一層親睦を深めることができました。
授業場面でも、誕生日会や校外歩行を一緒に取り組みましたね。お互いに歩み寄りながら一緒に歩く姿は、とても素敵でした！
来年度からはいよいよ中学生。これからも自分のペースで一步ずつ歩みを進めていってください。みなさんの活躍を心から応援しています。

小学部6年生担任一同

中学部3年生

中学部3年生のみなさん卒業おめでとうございます。

この3年間で様々なことに挑戦し、一人でできることが増え、
素敵な中学生になりましたね。

今年の思い出と言えば…修学旅行でディズニーランドに行ったことです。
普段とは異なる環境や活動の中でも落ち着いて過ごす姿に成長を感じました。クラスメイトとアトラクションを楽しんだり、みんなで和気あいあいと食事をしたりする様子が印象的でした。おみやげ選びの買い物も楽しかったですね。

4月からはいよいよ高校生になります。中学部3年間で身につけた力を生かし、自分らしさを大切に、高校生活を楽しんでください。みなさんの活躍を心から応援します。



中学部3年生担任一同

高等部3年生

高等部3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

A部門1名、B部門33名で入学した日から、
毎日が濃く充実した3年間でした。

1年目は「やってみよう」、2年目は「挑む」、3年目は「決める」と毎年テーマを掲げて、さまざまな活動に取り組んできました。それぞれが失敗を恐れず「やってみよう!」、目標を持って「挑む」ことを続け、自分のことは自分で考えて「決める」力を身につけることができました。明るく、笑顔のステキな皆さんですが、実は健康管理などの難しさに向き合ってきた3年間でもありました。時には難しい課題に、つらくなってしまうこともあったかもしれませんが。辛い別れも経験しました。それでも、いつの間にか友達同士で支え合うようになり、3年間かけて着実に大人へと成長している皆さんを誇りに思います。これからも大変なことがあると思いますが、きっと4期生の皆さんなら乗り越えて、自分の糧にしてくれると信じています。

「同じ空の下 どこかで ぼくたちは いつも つながっている」

次に会うときは、どんなステキな大人になっているのでしょうか。楽しみにしています。

高等部3年生担任一同

